

いどばた



115号

梅丘まちづくりセンター管内ミニコミ紙
発行日 令和6年4月10日
発行者 いどばた編集委員会
事務局 梅丘まちづくりセンター
電話 03-3428-6171 FAX 03-5477-7923

この度の能登半島地震により犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

在宅避難を考えましょう その3

「空腹は我慢できるがトイレは我慢できない」

～災害とトイレの話～

震災に対する備えとして、在宅避難を考えるシリーズの3回目。今回は災害時の備えとして重要でありながら、見落とされがちなトイレについてのお話です。

「災害」と言っても多岐に渡りますが、首都直下型地震のような大きな災害が発生したら…

1 断水や下水道の破損によりトイレが使えなくなる

⇒いやいや、風呂に非常用の水を溜めてあるから大丈夫、と思っているアナタ、それはやめてください。配水管が壊れてないか、下水道が復旧しているかを確認するまではトイレは流さず、携帯トイレを使いましょう。特に、マンションなどの共同住宅では使用ルールの徹底を。（東京くらし防災2023.3版P157から）

2 先ずは携帯トイレ。便器に取り付け吸収シートや凝固剤で排泄物を安定させ、使用することに袋を縛ります。⇒排泄ゴミと言います

3 排泄ゴミも一定期間保管する必要があります。

1日の排泄回数×人数×日数分のゴミが発生します。

4 排泄ゴミの保管に当っては衛生面を考慮して、手袋や消臭剤・凝固剤・チャック付きのポリ袋などがあると良いでしょう。（東京くらし防災2023.3版P42から）

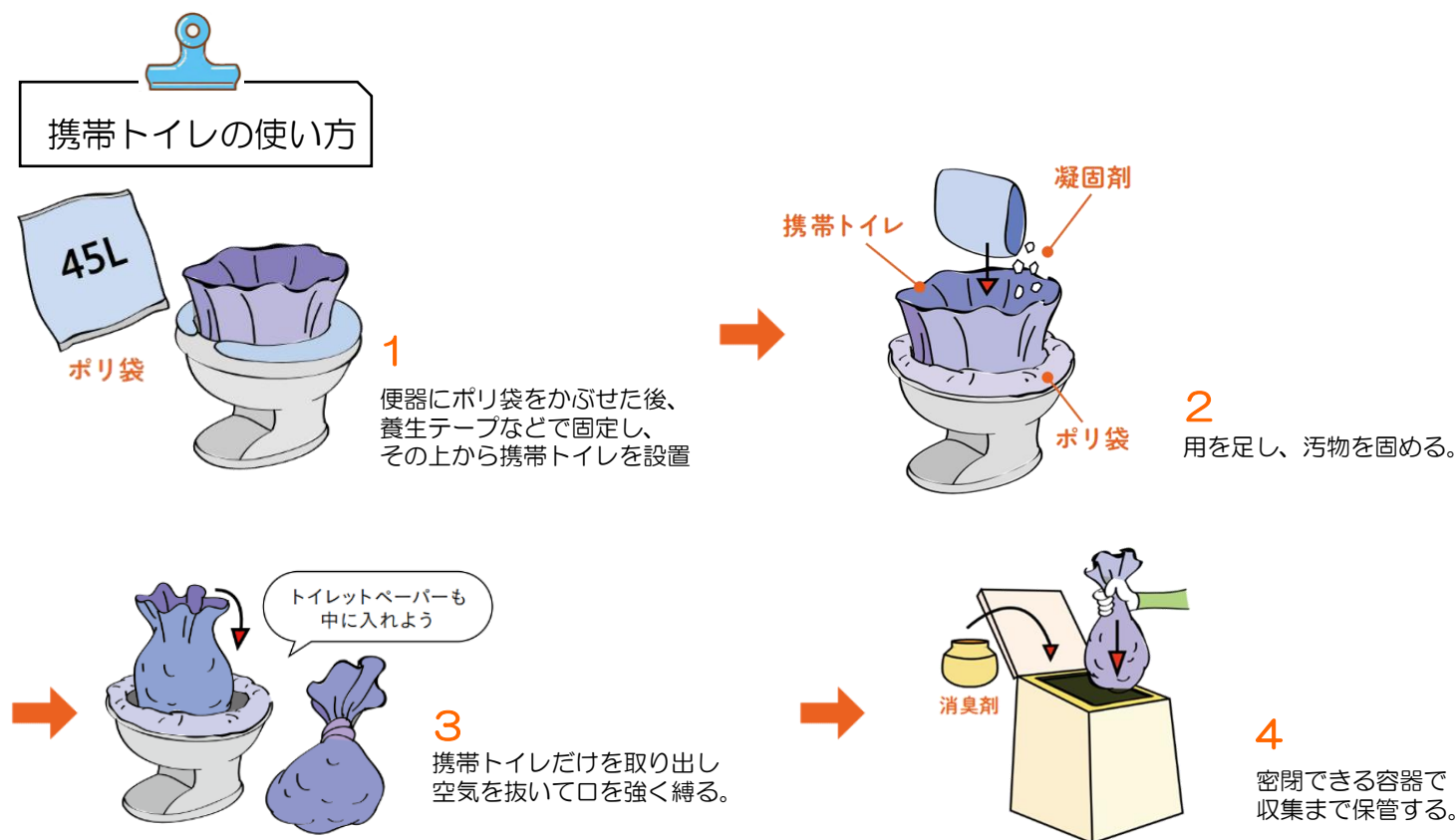
※「東京くらし防災」は全戸配布されています

トイレつながりで

トイレにも非常用持ち出し袋の常備

災害はいつ起こるかわかりません。トイレやお風呂場などの狭い空間に閉じ込められる危険性もあります。そのためトイレにも、最低限の備えとして飲料水・非常食・防災ラジオ・ライトなどを入れた非常用持ち出し袋や備蓄品を用意しておくといいでしょう。狭いトイレで停電にあってしまった場合、懐中電灯の明かりでも非常に心強いものです。

（東京くらし防災2023.3版P42から）



地域の行事予定

■5月下旬～6月上旬

ごみゼロデー
(各町会自治会)

■6月上旬

古着・古布回収
(梅丘まちづくりセンターほか6ヶ所)

異動のお知らせ

梅丘まちづくりセンター

【転入】 和多田 史則(北沢総合支所地域振興課より)

【転出】 木村 浩規

梅丘あんしんすこやかセンター

【転入】 高橋 洋子(成城あんしんすこやかセンターより)

唐木 暁子(新規)

【転出】 稲垣 清一

野平 紗也佳

社会福祉協議会梅丘地区事務局

【転入】 宮崎 保乃(上祖師谷地区事務局より)

【転出】 松野 美香

ぐらふ うめがおか

ペットの防災について(代田自治会) 1月31日(水)



学習会ではペットの防災対策として、キャリーバッグ・ペット用備蓄品の準備、行方不明になったときの為のマイクロチップの装着などを教えていただきました。

ただ、避難所では同室飼育できないこと、最低限のしつけも行っておくことが重要との指摘もあり、参加者はいろいろ自分の家にあてはめて考えているようでした。

(詳細は代田自治会HPに掲載)

梅まつり 2月10日(土)～3月3日(日)

初日は晴天にも恵まれ、45周年記念セレモニーがあり、梅ヶ丘ジュニアオーケストラの演奏、歌手の沢田知可子さんのライブ・ミニトークなどがありました。

期間の後半は雨などで寒い日が多かったものの、それでも梅の花を見ようと多くの人で賑わっていました。

日赤の湯茶サービス、売店も大盛況で、なかでも川場村のリンゴは午前中に売り切れるほどの人気でした。



梅丘地区社会福祉協議会エリア別交流会 2月13日(火)



立春過ぎたとはいえ寒い時期。

お日和は良く、大勢の方が集いました。南京玉すだれの演技に元気と笑いをいただき、うたごえリーダーのもと、懐かしい歌を唄って、楽しいひと時を過ごしました。

会場：梅丘パークホール

参加総数：70名

(演者・来賓・スタッフ・事務局を含む)

豪徳寺二丁目町会防災訓練 3月24日(日)

豪徳寺正門前の駐車場をお借りして防災訓練を開催。初期消火に対応できるよう消火器や消火栓蓋の開放訓練、町会のスタンドパイプを使った放水訓練を行いました。

男性も女性もホースの力強い反動を体験。外国からの親子の観光客も飛入り参加です。応急救護は臨場感のある一連の流れのなかで心肺蘇生法とAEDの取扱訓練でした。

消防署宮の坂出張所、消防団の皆様に感謝です。
(参加者 50名)



梅丘あんしんすこやかセンターより

あんしんすこやかセンターは、まちづくりセンター、社会福祉協議会地区事務局、児童館等と連携し、身近な福祉の相談をお受けしています。自分自身の事、家族の事、身近な方の事、介護保険や区のサービスの事など、お気軽にあんしんすこやかセンターへご相談ください。相談に関する秘密は厳守します。

窓口開設時間：月～土曜日 8:30～17:00

(日曜・祝日・12月29日～1月3日はお休みします)

電話 03-5426-1957 FAX 03-5426-1959

社会福祉協議会より

社会福祉協議会は、ご協力いただいた社協会費を活用しながら、皆様と共に福祉的な視点でまちづくりを進めている団体です。

梅丘地区社会福祉協議会では、ゆるやかな見守り・支えあいのあるまちを目指し、活動に取り組んでまいりますので、今年度も引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

電話 070-3946-9791 FAX 03-6733-8464

梅丘まちづくりセンターより

新年度になり、新たに梅丘地区に引っ越して来た方も多いのではないのでしょうか。

梅丘まちづくりセンターでは、町会・自治会をはじめとした身近な地区の団体や関連機関と力を合わせて様々なまちづくりを進めております。

わからないことや相談事がある際は、お気軽にお立ち寄りください。

電話 03-3428-6171 FAX 03-5477-7923

編集後記

今年は元日から大きな地震(能登半島地震)がありました。

いまだに大変な思いをして生活している方が大勢います。いつ私たちの地域でも起こるかわかりません。少しずつでもよいので震災について考えてみませんか。

この先も笑顔で過ごすことが出来ますように。

(J.S)